

総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 令和6年12月4日（水）
11時40分開会 11時58分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：中河つる子（欠席） 副委員長：田村幸紀
委 員：只野敏彦、鈴木孝寿、中島里司、深沼達生
議 長：山下清美（欠席）
- 4 事務局 事務局長：大尾 智
- 5 議 件
（1）所管事務調査の申し出について
（2）議会報告会と町民との意見交換会（まとめ）について
（3）その他
- 6 会 議 録 別紙のとおり

【開会 11 : 40】

(1) 所管事務調査の申し出について

副委員長（田村幸紀）：只今より総務産業常任委員会を開催する。1番目、所管事務調査の申し出についてであるが、3月定例会までの所管事務調査について、調査申し出事項を協議する内容であるが、1月に委員会の構成替えを行うため、具体的な調査事項の申し出は行わず、所管に関する事項についてということで申し出をするということにしたいがよろしいか。

（「はい」との声あり）

(2) 議会報告会と町民との意見交換会（まとめ）について

副委員長：予定では1月24日に召集を予定されているが、臨時議会において構成替えを行った後、改めて具体的な調査事項について協議をする流れで申し送りしていく。次に2番目、議会報告会と町民との意見交換会のまとめについてである。先般、全員協議会で協議したとおり、資料によりまとめを行う。フリートークで出された意見等への対応であるので、これを別表にあるとおり検討、参考、承りに分類して検討結果を決定する。また、理事者へ伝達すべきものがあるかどうかも確認して、ある場合については12月10日開催の議会運営委員会において協議をして理事者へ伝達するという流れをとっていくのでよろしく願います。

【総務産業常任委員会での検討結果】

項 目	コメント	取り扱い
人口減少を前提に考えて、住民が住みやすい町を作ってほしい。	今後の委員会活動において、参考とする	参考
渋沢関連事業の目指すもの、ゆかりのまちづくり計画が町民に伝わってこない。		承り
脱炭素で他町村では、個人のエアコン購入に補助金がある。		承り
池田町では町民還元ワインを配布している。清水町もにんにくや若牛を配布してはどうか。		承り
（役場職員採用に）清水高校卒業生枠を作って、就職・定住の促進を。		承り
（役場職員の）産業医への相談件数が多いことの解決策が必要である。	今後の委員会活動において、参考とする	参考

人口ビジョン戦略では、清水は人口減少は抑えられて頑張っている。議会の委員としても議論をしてほしい。		承り
（渋沢関連や国立公園を祝う）横断幕を作る前に、町内美化に努めるべき。		承り
清水公園 P G 場の芝生をカラスがつついて乱れている。環境整備・美化の観点から施設管理の徹底を		承り
フロイデ看板尾撤去、高速道路出口に新得町の看板はおかしいのではないかな。		承り
道路改良をしてほしい。（アスファルトのひび割れ）	今後の委員会活動において、参考とする	参考
市街地の空き地空家の管理がしっかりされていない。	所管事務調査を含めて検討を行っており、今後も継続して検討する	検討
祭りの助成を増やすべき（ニンニク祭りに 300 万、秋祭りに 40 万は差がありすぎる。）		承り

（３）その他

委員長：次回の委員会の予定はないが、必要に応じて招集するということとする。それでは以上で本日の総務産業常任委員会を終了する。

【終了 １１：５８】